## 奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017	年	8 月	28 日	記入者	久門たつお
<b>一田本</b>	岡村	久門	鈴木	橋詰		
調査者名						

調査対象先	廣瀬神社(神社は廣瀬大社と呼称)								
所在地	北葛城郡河合町川合 <b>電話番号</b>								
代表者 調査対応者	樋口俊夫宮司								
	彫刻	県指定	:	件	国宝:	件	重文:	件	
対象文化財	建造物	県指定	: 1	件 棟	国宝:	件 棟	" 重文:	件 棟	
		地震対策							
①対策の現況	● A:	実施済	〇 B:一部実施済 〇 C:未実施					施	
	対策の経緯、 内容		県指定の本殿は正徳元年(1711)建造で、平成11年(1999)から2年間で地震対策と修復を実施。基壇と地下構造物の補強工事を行う一方、床の一部取り替え、欄干の組み直しなどを行った。						
② ①の回答が A、Bの場合	今後の予	今後の予定		特にない。					
	要望		特にない。						
	実施して いない理由		□ 対策の必要がない □ 資金が足りない						
			□ その他(						
③ ①の回答が Cの場合	今後の予	今後の予定							
	要望	要望							
<b></b>				防火肉					
①対策の現況	● A:	実施済		0	B∶一部実施	済(	) C∶未実	施	
	対策の経 内容	対策の経緯、 内容		平成16年(2004)に本殿、拝殿、社務所など10棟に火災報知器を設置した。併せて本殿と拝殿には炎を感知する光センサーも設けた。 消火器も各所に配備している。					
② ①の回答が A、Bの場合	今後の予定		神社東隣の会社と万が一の際、同社所有の防火水槽を使用させてもらう取り決めを今年結んだので早期に具体化させたい。避雷針設置も 検討していきたい。						
	要望	要望		防火水槽使用の具体化のため行政に支援をお願いしたい。					
			□ 対策の	り必要な	バない	□ 資金	が足りない		
	実施していない理	曲	口 その他	<u>t</u> (			)		
③ ①の回答が Cの場合	今後の予	定							
	要望								

調査対象先

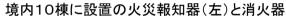
廣瀬神社(神社は廣瀬大社と呼称)

獣害・白アリ等の対策								
①獣害等被害	● A:経験あり		○ B:経験なし					
② ①の回答が Aの場合	とのような 沖宇か	アリの被害	の本殿修復の際、本殿を囲む 害があった。近くの大和川の中 0年ほど前から飛来しフン害か	州にゴイサギなどの巣が出来				
③今後	今後の予定、 要望	ゴイサギな ていきたし	などのフン害防止のため参道 <i>の</i> ヽ。	D上部の枝などの伐採を行っ				

1999年から2年間で基壇などが補強された本殿

本殿(正面)と拝殿(手前)に炎感知のセンサーも設置







二の鳥居(奥は拝殿)。飛鳥時代創建の歴史を誇る





拝殿。手前の境内で2月11日に砂かけ祭を開催



【調査票記入者(久門たつお)の感想】



県指定の本殿は耐震面、防火面ともいろいろ対策を 講じておられ、いざという時に効果が発揮されるだろ う。隣接企業の水槽利用についても、うまく運用できる ことを期待したい。